

様式1

## 令和元年度指定管理者モニタリング評価表

施設名	羽咋市立千里浜児童センター		
指定管理者	羽咋白百合学院		
住所	羽咋市千里浜町タ118番地2	選定方法	公募
指定期間	平成31年4月1日～令和2年3月31日		
指定管理料	5,300千円（令和元年度現計予算額）		
評価担当課	健康福祉課		
年度重点目標	指定管理初年度のため事業の引継ぎおよび改修工事対応		

評価項目	評価する内容の詳細	評価		確認方法	備考
		中間	年間		
1 職員配置などの実施体制	仕様書・事業計画書どおりの人員配置がなされているか。	A	—	現地	常時3人体制、3人でローテーション
	事業計画書に則した職員研修が実施されているか。	A	—	現地	実施されている(復命書で確認)外部研修および県内他児童館視察
	指定管理業務の全部、又は主たる業務を再委託していないか。(届出済みの業務委託部分は除く)	A	—	現地	再委託
2 施設、設備及び備品の維持管理の状況	仕様書等に基づき適正に維持管理業務が実施されているか。	A	—	現地	実施されている
	整理整頓・清掃がなされており、植栽等についても美観を損なっていないか。	A	—	現地	適正に管理されている
	法定保守点検について、点検内容、時期等が法令基準に基づき実施されているか。	A	—	現地	R元年7月26日消防設備点検実施(ながの電機)保守点検報告書確認済
	保守点検において、異常が認められていた場合、また、修繕が必要な箇所が見つかった場合、適切な処置が実施されたか。	A	—	現地	誘導灯取替え
	備品等に過不足がなく、適正に管理されているか。	A	—	現地	適正に管理されている(備品台帳)
3 サービス向上への取組状況(アンケート調査による意見及び対応は項目9に)	ホームページなどで積極的に情報提供が行われているか。	A	—	現地	毎月広報に行事を掲載チラシを配布
	特定の利用者を優遇したり、法令に基づく手続を経ることなく、利用を制限している事例はないか。	A	—	現地	該当事例なし
	利用者に対して満足度について調査(アンケート・意見箱の設置等)を行ったか。	A	—	現地	玄関に意見箱を設置しているほか、イベント時にアンケートを実施している
	苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A	—	現地	都度対応している
4 防犯・防災対策の取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。避難訓練等は実施されているか。	A	—	現地	月1回避難訓練を実施不審者、火災、地震、津波など緊急連絡網作成済
	リスクに応じた保険等に入入しているか。	A	—	現地	児童安全共済/児童厚生員共済

評価項目	評価する内容の詳細	評 価		確認方法	備 考	
		中間	年間			
5	個人情報保護の措置状況	個人情報 は適正に管理されているか	A	—	現地	利用者の学年と名前を把握し、何かあった場合は、学校を通して保護者へ連絡する
6	経理の執行管理状況	団体のその他の事業との区分を明確にし、適正に経理処理が実施されているか。	A	—	現地	実施されている
		収支計画書と大きな隔たりはないか。ある場合は、その原因は何か。	A	—	現地	計画どおり
		定められた料金を適正に收受しているか。	—	—	—	
7	施設利用状況	前年同期と比較し、利用者数・施設稼働率等に著しい差異がないか。ある場合は、その原因は何か。	A	—	現地	
8	市への報告体制の確保	月例報告・実績報告・その他必要な報告が適切に提出されているか。	A	—	現地	毎月遅滞なく報告
9	アンケート調査意見及び対応	意見箱を玄関に設置しているほか、イベント時に随時アンケートを実施。				
10	今後、検討・調整が必要な事項	10月15日から2月末まで改修工事を行うため、閉館しているが、職員は毎日出勤し、各種イベント等については、千里浜保育所で開催している。子育てサロンや放課後児童クラブ、保育所、保育園等へチラシを持参し、交流を深めるとともに、閉館時期を利用して、職員が交代で県内他児童館へ視察に行くなど、積極的に活動している。				
11	今後の管理方針	今年度から指定管理者が社会福祉協議会から羽咋白百合学院に代わったことに伴い、土曜日のみ午前10時から開館するなど、よりよい運営に努めている。民間の活力を生かし、今後も指定管理が適当であるとする。				
総合評価	中間評価		年間評価		平成30年度	平成29年度
	A		—		A	A